

現場監督の一日



S . T E C
水と空気の未来を考える

現場監督とは？

現場監督とは、建築工事現場で、**作業を指揮・管理する管理者**のことを言います。

現場で働く作業員の**安全を管理**したり、**作業の工程を管理**したりするのが役目なので、現場で実際に手を動かして工事をすることはありません。



1日の主な流れ

時間	内容
8:00	現場に集合、朝礼（本日の作業日程・作業工程の確認、注意事項の確認、安全喚起）
8:30	作業開始（現場の巡回、点検、作業員への指示、工事写真の撮影、材料発注など）
13:00	昼礼（材料搬入の打合せ、ルート確認、翌日の作業確認など）
13:30	職人さんとの打合せ、建築所長との打合せ（進捗状況の確認など）
14:30	現場に戻って巡回しながら進捗状況・作業工程のチェック
15:30	現場の巡回、翌日の作業確認
16:00	事務所に戻り明日の準備、作業報告書・工事写真の整理・作業工程表、図面作成など
17:00	退社

とある先輩の1週間

曜日	スケジュール			
月曜日	8:00～ 現場	16:00～事務所にて報告書 作成・翌日の準備等	～17:00 退社	
火曜日	8:00～ 現場	14:00～16:30 定例会議	～17:00 退社	
水曜日	8:00～ 現場	12:00～ 事務所にて図面作成・翌日の準備等	～17:00 退社	
木曜日	8:00～ 現場	14:00～ 安全協議会	15:30～ 設計打合せ	～17:00 退社
金曜日	8:00～ 現場	14:00～ 構造勉強会	16:00～ 事務所にて報告書作成	～17:00 退社

※第2・第4土曜日は休日です。



先輩たちの声

入社するとすぐに現場配属ではなく、本社で材料・施工・図面・マナー等の研修があります。その後、現場監督としてデビューしますが、優しい先輩たちがしっかりと優しく丁寧に指導してくれますので、安心して仕事に取り組むことが出来ます。
(入社4年目・22歳)

ゼロから完成まで携わることができるのが魅力です。特に、自分が手掛けた施工図が形になった時の達成感は最高です。
(入社7年目・25歳)

ゼネコンと職人さんとの間に立ち、コミュニケーションを取りながら仕事をすることが必要ですが、その社外との繋がりが次のビジネスを生むため、やりがいが大きいです。提案が上手くいった時は喜びを感じます。
(入社9年目・27歳)

どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。現場見学も随時受付中です！

☎ 045-716-2580

Webサイトは
こちらから→

